

## 第4章 50歳以上64歳以下の方の調査



## 第4章 目次

頁

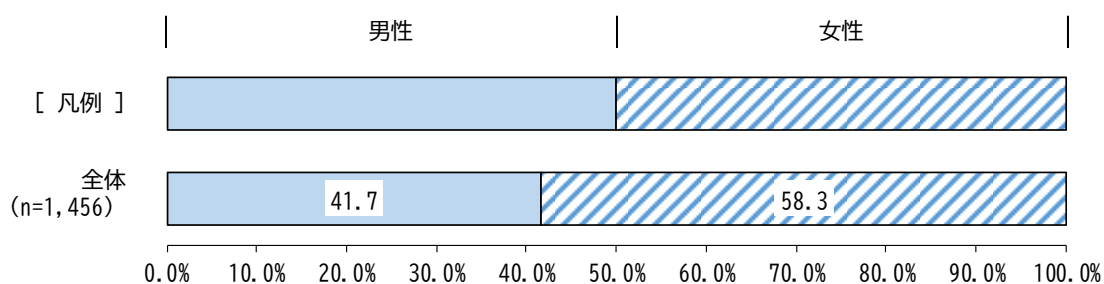
第4章 50歳以上64歳以下の方の調査.....	137
0. 基礎集計.....	141
性別 .....	141
問1 年齢.....	141
圏域 .....	141
1. ご自身・お住まい.....	142
問2 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。.....	142
問3 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。.....	142
問4 現在のお住まいに関して、不便を感じていること、不安を感じていることはありますか。.....	143
2. 日常生活.....	144
問5 あなたは、現在の生活で不安を感じていることはありますか。.....	144
問6 65歳以降どのような働き方を希望しますか。.....	145
3. 介護等.....	146
問7 あなたは、介護が必要になった場合、地域で暮らし続けるためにどのようなことが必要だと考えますか。.....	146
問8 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方を希望しますか。.....	147
問8-1 在宅生活を実現できると思いますか。.....	147
問8-2 入所したい施設をお答えください。.....	148
問9 あなたは、終末期をどこで迎えたいと思いますか。.....	148
問10 あなたは、ご家族、又は身近な方の介護をしていますか。.....	149
問10-1 問10で、現在あなたが介護している人を含めて、複数の人の介護や子育て等 をしていますか。.....	149
問10-1-1 介護や子育てしている人の数をお答えください。.....	149
他の介護・子育ての人数 親.....	150
他の介護・子育ての人数 子.....	150
他の介護・子育ての人数 その他.....	150
問11 あなたは、高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）をご存知 ですか。.....	151
4. 地域での活動.....	152
問12 会・グループ活動への参加状況.....	152
問13 グループ活動への参加意向（参加者として）.....	153
問14 グループ活動への参加意向（世話役として）.....	153
5. たすけあい.....	154
問15 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	154
問16 あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	154
問17 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	155

問 18	看病や世話をしあける人.....	155
6.	健康・介護予防.....	156
問 19	現在のあなたの健康状態はいかがですか。.....	156
問 20	あなたは、フレイルという言葉を知っていますか。.....	156
問 21	健康の維持・増進のため、現在取り組んでいることがありますか。.....	157
問 21-1	取り組んでいない主な理由は何ですか。.....	157
問 22	あなたは、健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいことがありますか。.....	158
7.	医療.....	159
問 23	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。.....	159
問 24	あなたには、かかりつけ医・歯科医・薬局がありますか。.....	160
8.	認知症.....	161
問 25	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。.....	161
問 25-1	あなたは、認知症についてどのようなイメージをお持ちですか。.....	161
問 26	あなたは、認知症についてどのようなことをご存知ですか。.....	162
問 27	認知症に関する相談窓口を知っていますか。.....	163
問 28	あなたは、認知症に関する相談をする場合、どちらへ相談を利用すると思いますか。.....	163
問 29	認知症について知りたいと思ったとき、どのような方法で情報を収集しますか。.....	164
問 30	認知症の本人や家族への支援として必要と感じるものは何ですか。.....	165
9.	区の施策.....	166
問 31	あなたが安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために、区に力を入れてほしい高齢者施策はどんなことですか。.....	166

## 0. 基礎集計

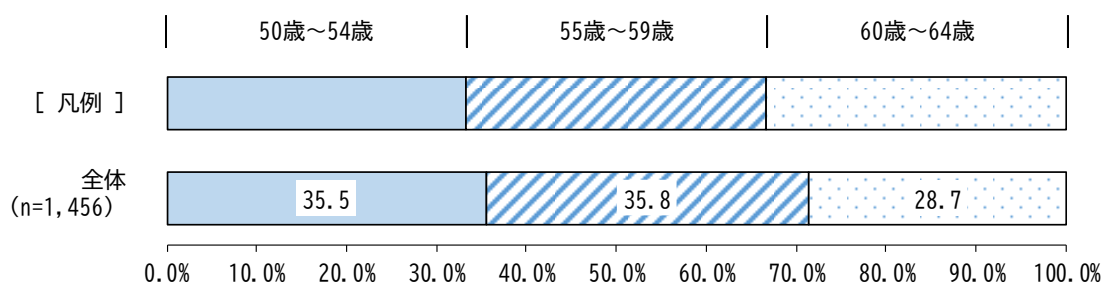
### 性別

○ 「男性」が41.7%、「女性」が58.3%となっています。



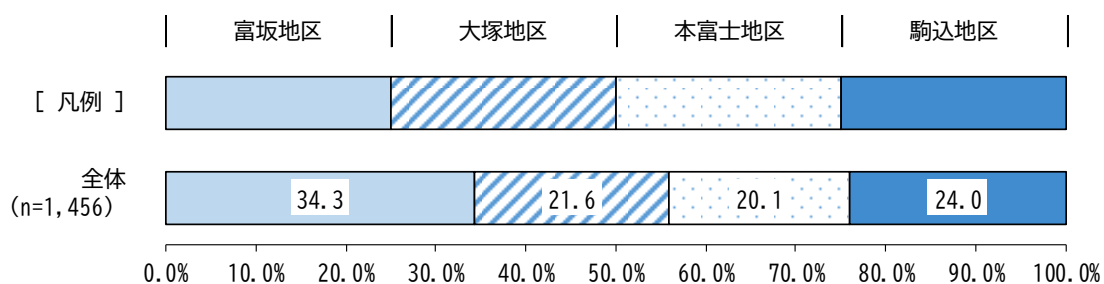
### 問1 年齢

○ 「55歳～59歳」が35.8%で最も多く、次いで「50歳～54歳」が35.5%、「60歳～64歳」が28.7%となっています。



### 圏域

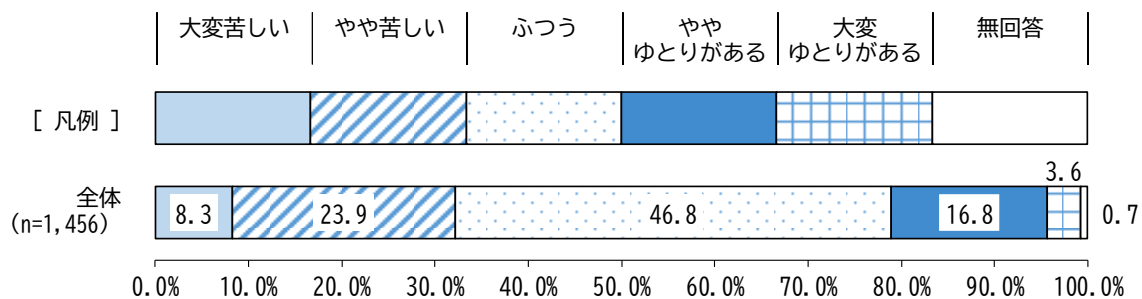
○ 「富坂地区」が34.3%で最も多く、次いで「駒込地区」が24.0%、「大塚地区」が21.6%となっています。



1. ご自身・お住まい

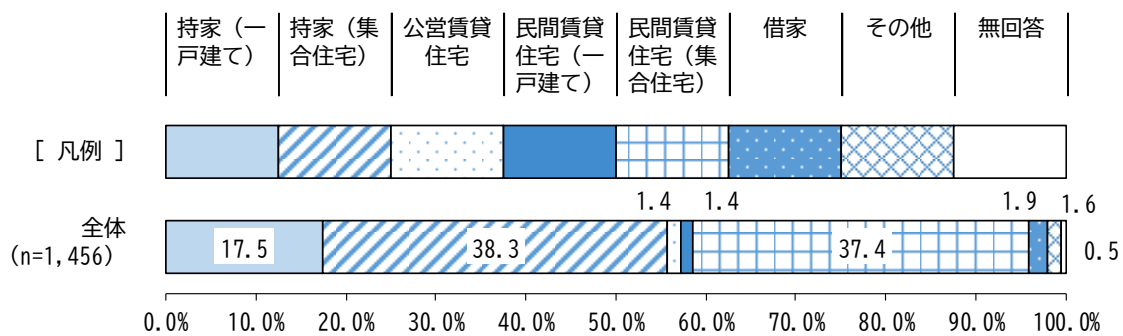
問2 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

○ 「ふつう」が46.8%で最も多く、次いで「やや苦しい」が23.9%、「ややゆとりがある」が16.8%となっています。



問3 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

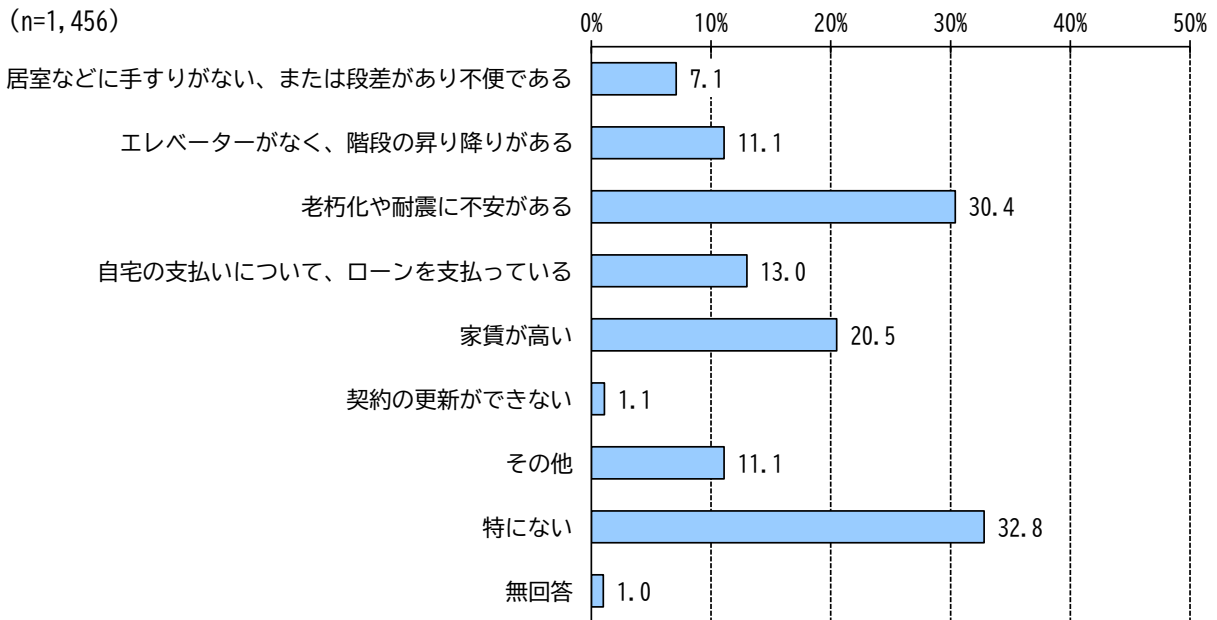
○ 「持家（集合住宅）」が38.3%で最も多く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が37.4%、「持家（一戸建て）」が17.5%となっています。



問4 現在のお住まいに関して、不便を感じていること、不安を感じていることはありますか。

○ 「特にない」が32.8%で最も多く、次いで「老朽化や耐震に不安がある」が30.4%、「家賃が高い」が20.5%となっています。

<複数回答>

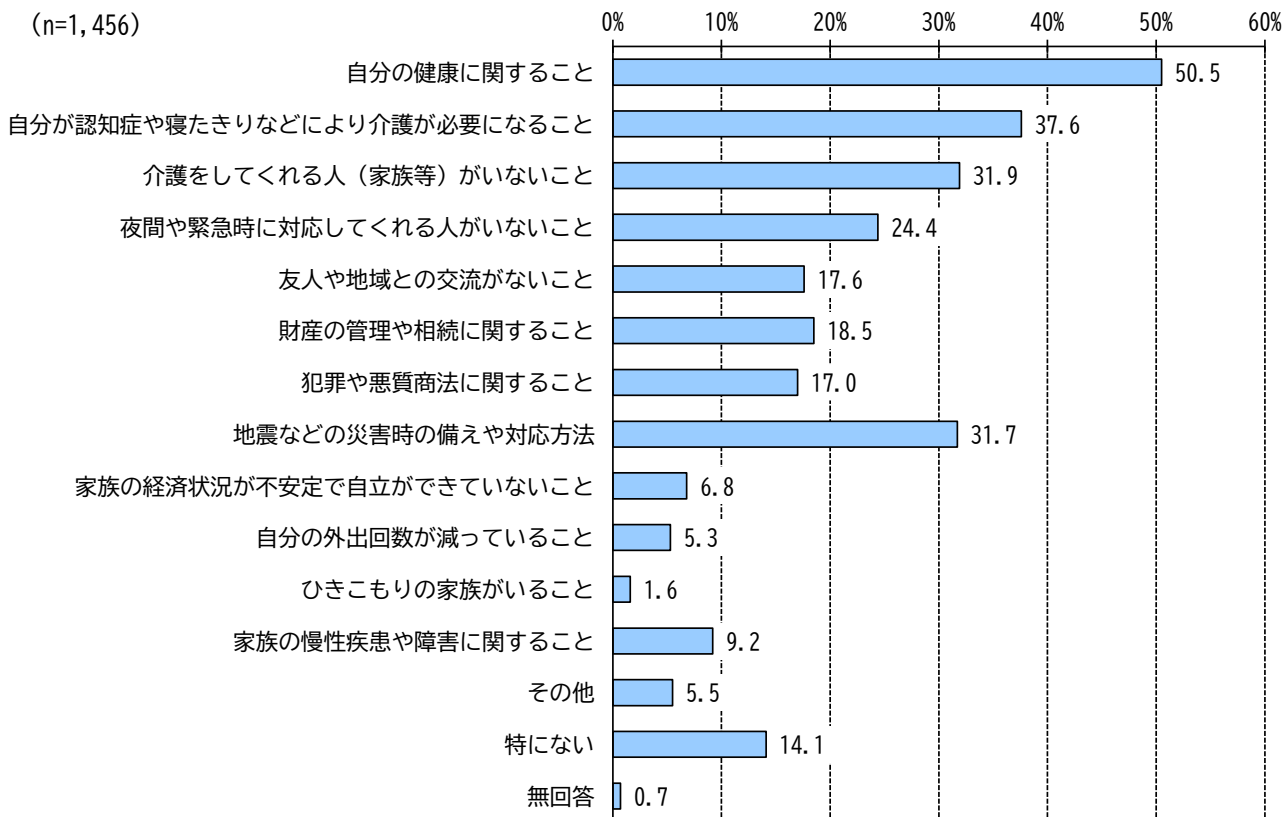


2. 日常生活

問5 あなたは、現在の生活で不安に感じていることはありますか。

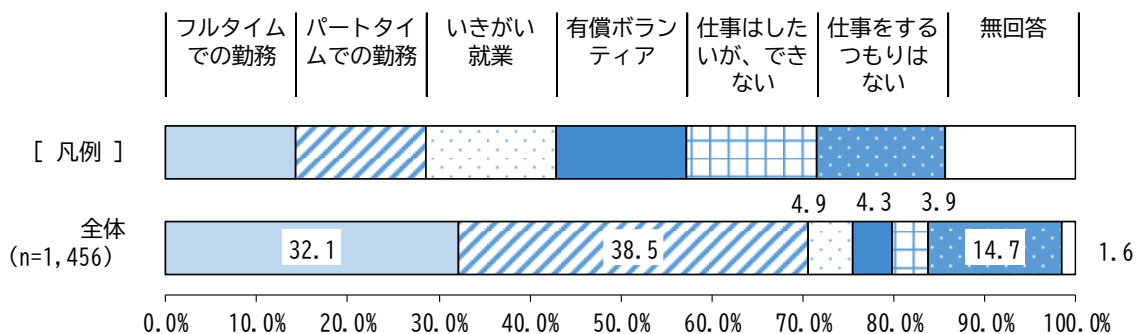
○ 「自分の健康に関すること」が50.5%で最も多く、次いで「自分が認知症や寝たきりなどにより介護が必要になること」が37.6%、「介護をしてくれる人（家族等）がいないこと」が31.9%となっています。

<複数回答>



問6 65歳以降どのような働き方を希望しますか。

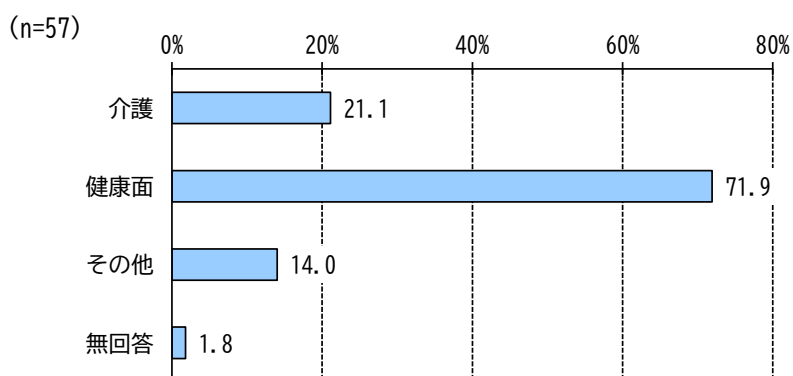
○ 「パートタイムでの勤務」が38.5%で最も多く、次いで「フルタイムでの勤務」が32.1%、「仕事をするつもりはない」が14.7%となっています。



■ 「仕事はしたいが、できない」と回答した理由

○ 仕事はしたいが、できない理由としては、「健康面」が71.9%で最も多く、次いで「介護」が21.1%、「その他」が14.0%となっています。

<複数回答>

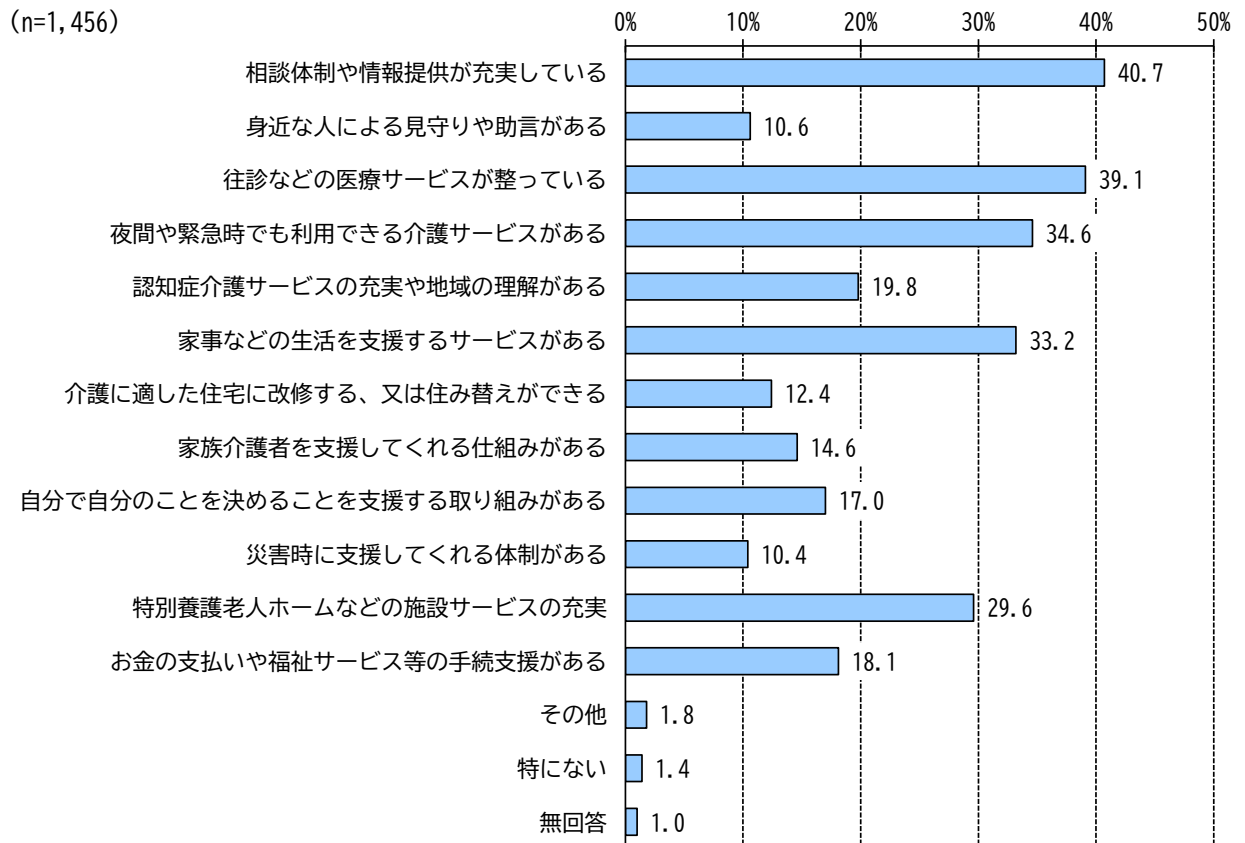


### 3. 介護等

問7 あなたは、介護が必要になった場合、地域で暮らし続けるためにどのようなことが必要だと考えますか。

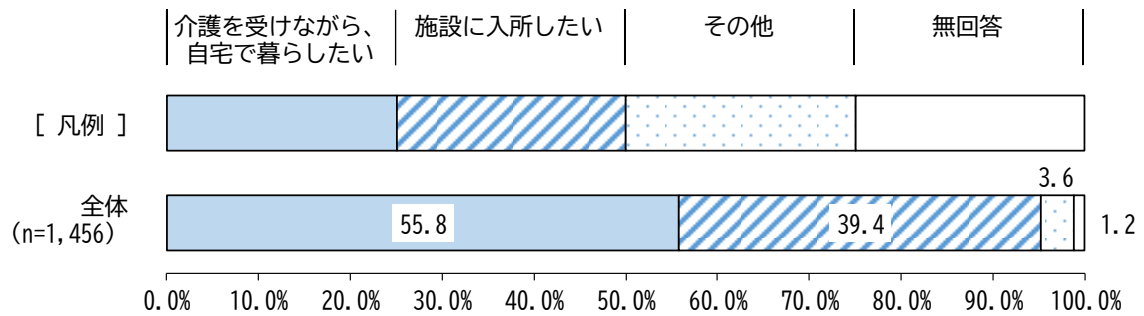
○ 「相談体制や情報提供が充実している」が40.7%で最も多く、次いで「往診などの医療サービスが整っている」が39.1%、「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」が34.6%となっています。

<複数回答／3つ以内>



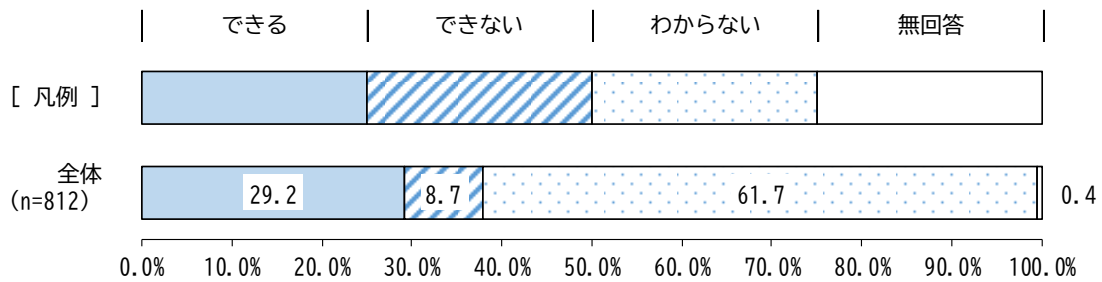
問8 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方を希望しますか。

○ 「介護を受けながら、自宅で暮らしたい」が55.8%で最も多く、次いで「施設に入所したい」が39.4%、「その他」が3.6%となっています。



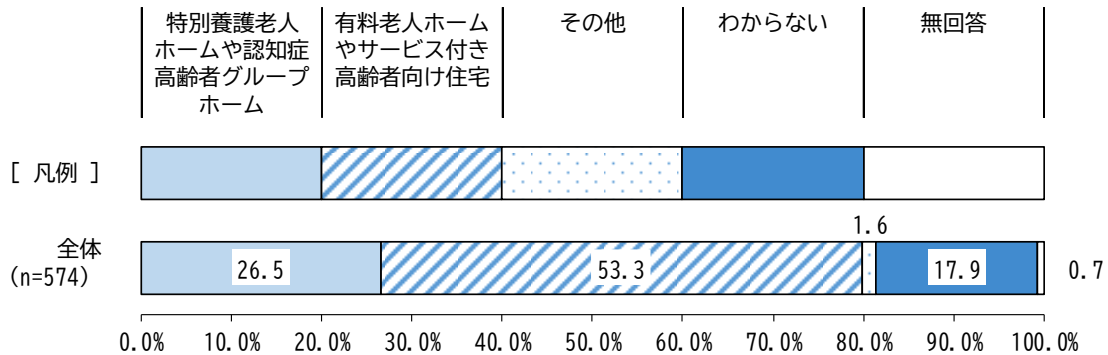
問8-1 在宅生活を実現できると思いますか。

○ 「わからない」が61.7%で最も多く、次いで「できる」が29.2%、「できない」が8.7%となっています。



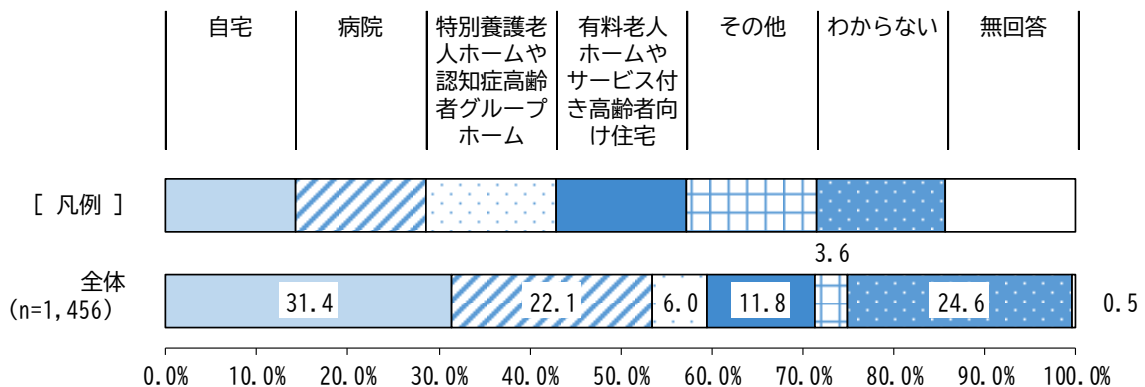
問8-2 入所したい施設をお答えください。

○ 「有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅」が53.3%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム」が26.5%、「わからない」が17.9%となっています。



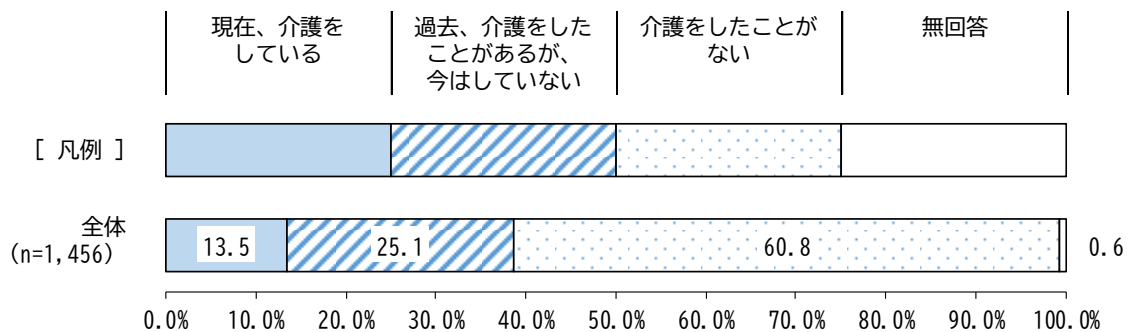
問9 あなたは、終末期をどこで迎えたいと思いますか。

○ 「自宅」が31.4%で最も多く、次いで「わからない」が24.6%、「病院」が22.1%となっています。



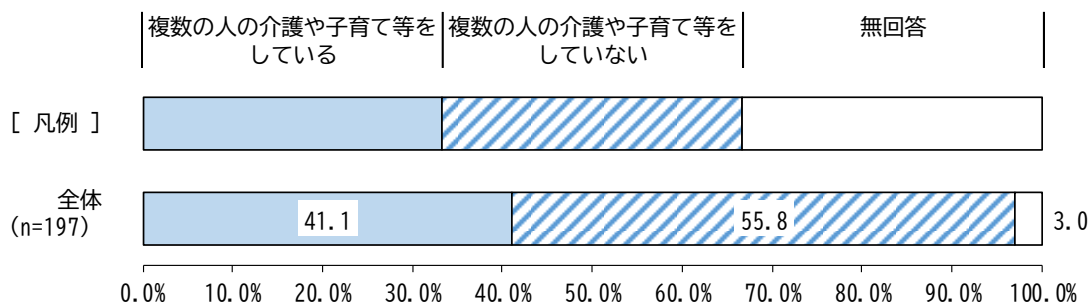
問10 あなたは、ご家族、又は身近な方の介護をしていますか。

○ 「介護をしたことがない」が60.8%で最も多く、次いで「過去、介護をしたことがあるが、今はしていない」が25.1%、「現在、介護をしている」が13.5%となっています。



問10-1 問10で、現在あなたが介護している人を含めて、複数の人の介護や子育て等を行っていますか。

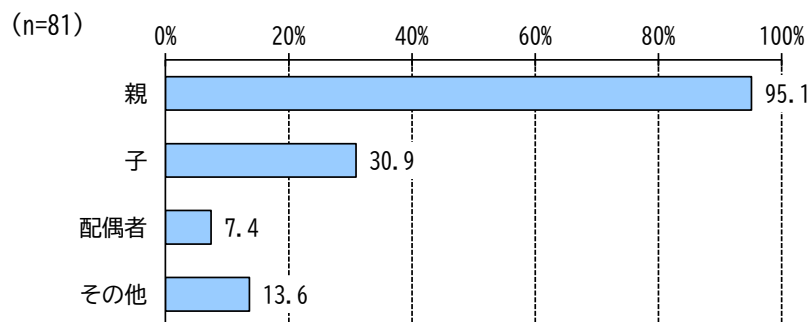
○ 「複数の人の介護や子育て等を行っている」が41.1%、「複数の人の介護や子育て等をしていない」が55.8%となっています。



問10-1-1 介護や子育てしている人の数をお答えください。

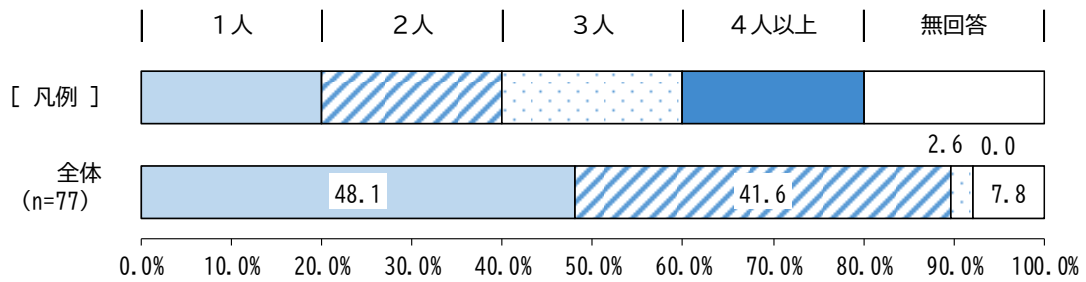
○ 「親」が95.1%で最も多く、次いで「子」が30.9%、「その他」が13.6%となっています。

<複数回答>



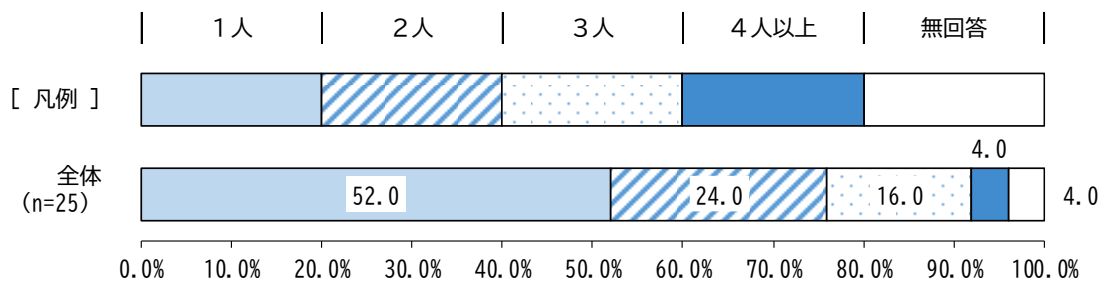
他の介護・子育ての人数 親

○ 「1人」が48.1%で最も多く、次いで「2人」が41.6%、「3人」が2.6%となっています。



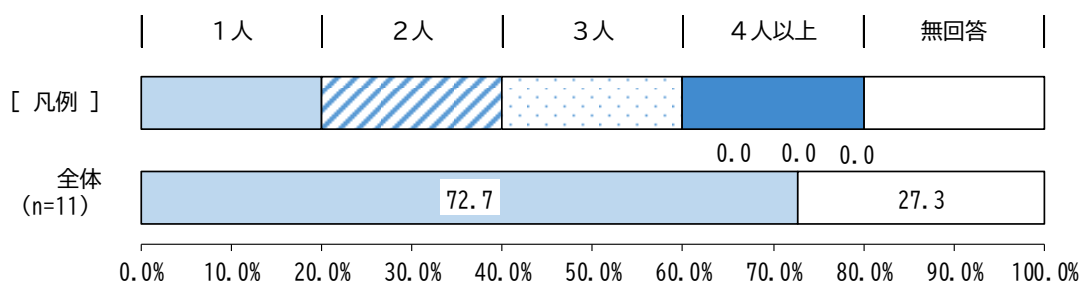
他の介護・子育ての人数 子

○ 「1人」が52.0%で最も多く、次いで「2人」が24.0%、「3人」が16.0%となっています。



他の介護・子育ての人数 その他

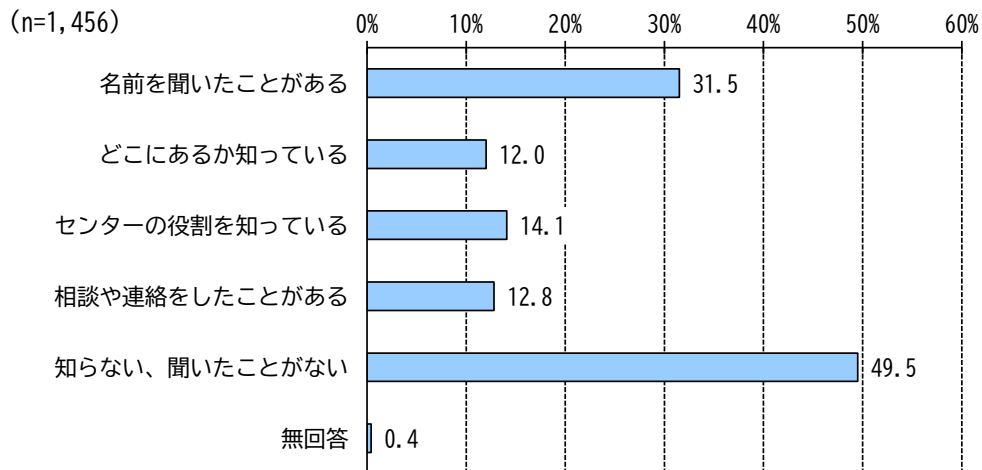
○ 「1人」が72.7%で最も多くなっています。



問11 あなたは、高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）をご存知ですか。

○ 「知らない、聞いたことがない」が49.5%で最も多く、次いで「名前を聞いたことがある」が31.5%、「センターの役割を知っている」が14.1%となっています。

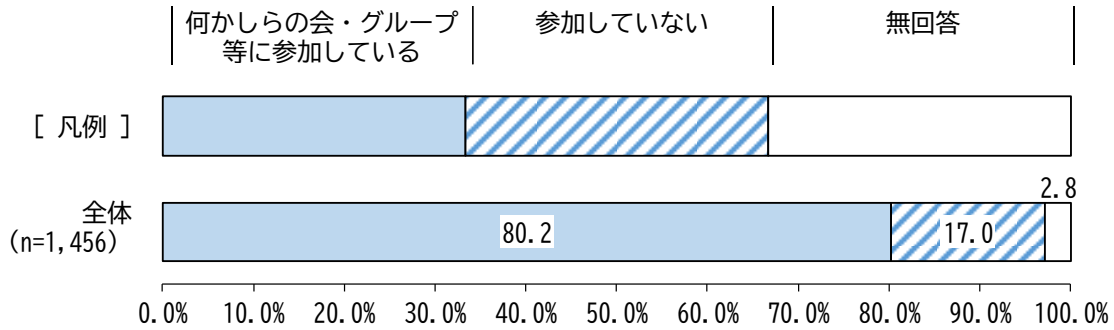
<複数回答>



4. 地域での活動

問12 会・グループ活動への参加状況

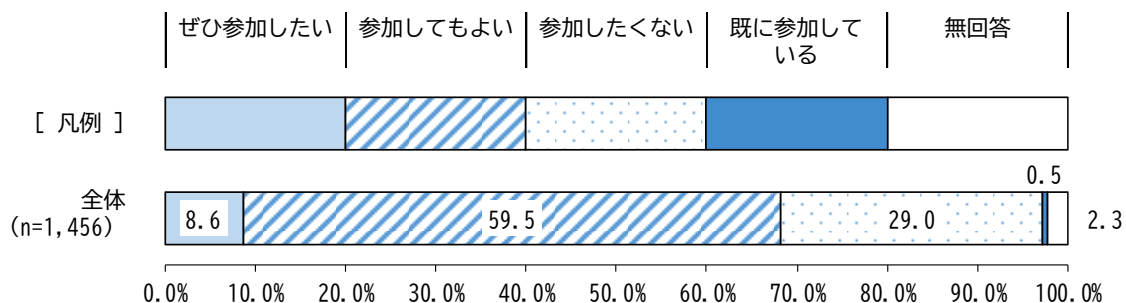
○ 「何かしらの会・グループ等に参加している」が80.2%、「参加していない」が17.0%となっています。



	回答者数 (人)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	1,456	0.1	0.2	0.5	2.0	3.6	87.6	6.0
② スポーツ関係のグループやクラブ	1,456	2.0	5.3	5.2	4.5	2.1	75.9	5.1
③ 趣味関係のグループ	1,456	1.0	1.4	3.5	9.0	6.5	74.0	4.7
④ 学習・教養サークル	1,456	0.3	0.4	1.1	3.9	3.4	84.7	6.2
⑤ (「かよい～の」など) 介護予防のための通いの場	1,456	0.1	0.1	0.1	-	0.1	93.5	6.2
⑥ 高齢者クラブ	1,456	-	-	-	-	0.1	93.8	6.1
⑦ 町会・自治会	1,456	-	-	-	1.1	7.3	86.1	5.6
⑧ 収入のある仕事	1,456	65.3	4.5	0.8	0.6	1.4	23.7	3.8

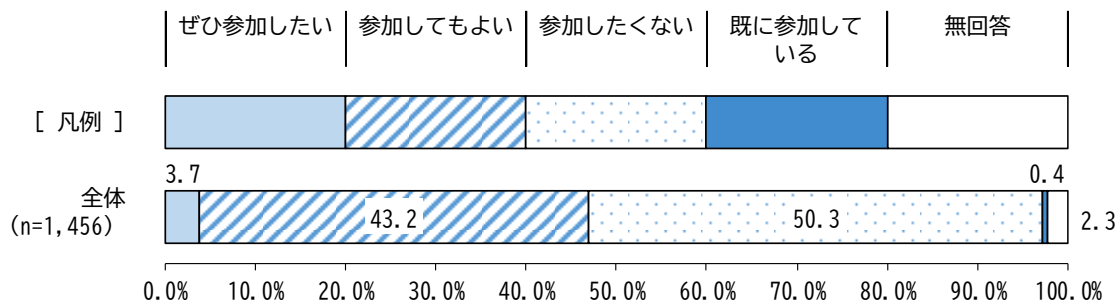
問13 グループ活動への参加意向（参加者として）

○ 「参加してもよい」が59.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が29.0%、「ぜひ参加したい」が8.6%となっています。



問14 グループ活動への参加意向（世話役として）

○ 「参加したくない」が50.3%で最も多く、次いで「参加してもよい」が43.2%、「ぜひ参加したい」が3.7%となっています。

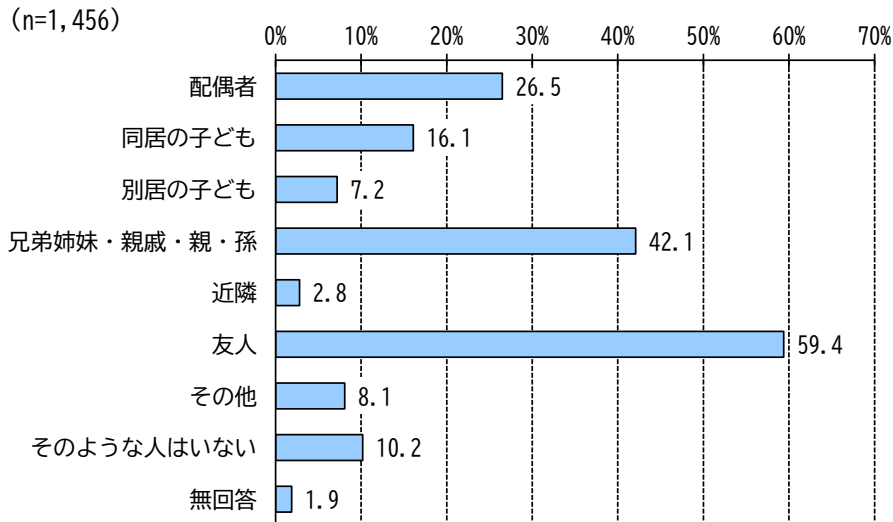


## 5. たすけあい

### 問15 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人

○ 「友人」が59.4%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が42.1%、「配偶者」が26.5%となっています。

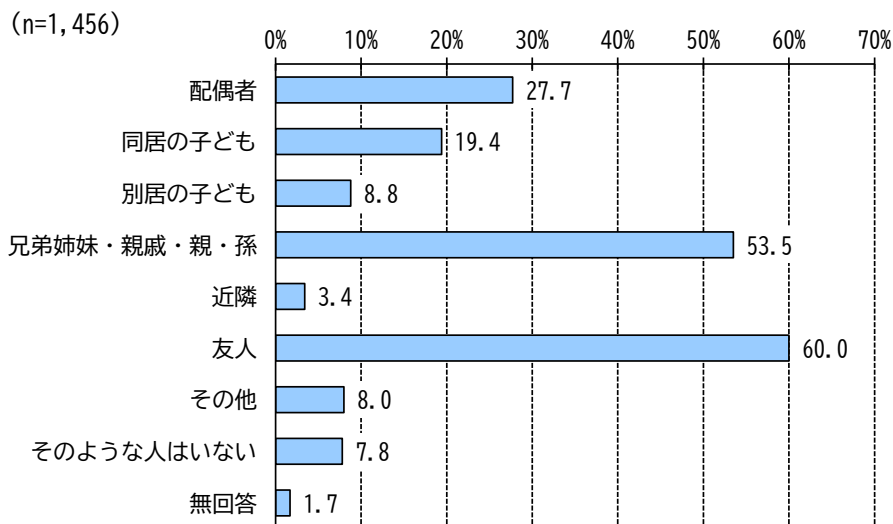
<複数回答>



### 問16 あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人

○ 「友人」が60.0%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が53.5%、「配偶者」が27.7%となっています。

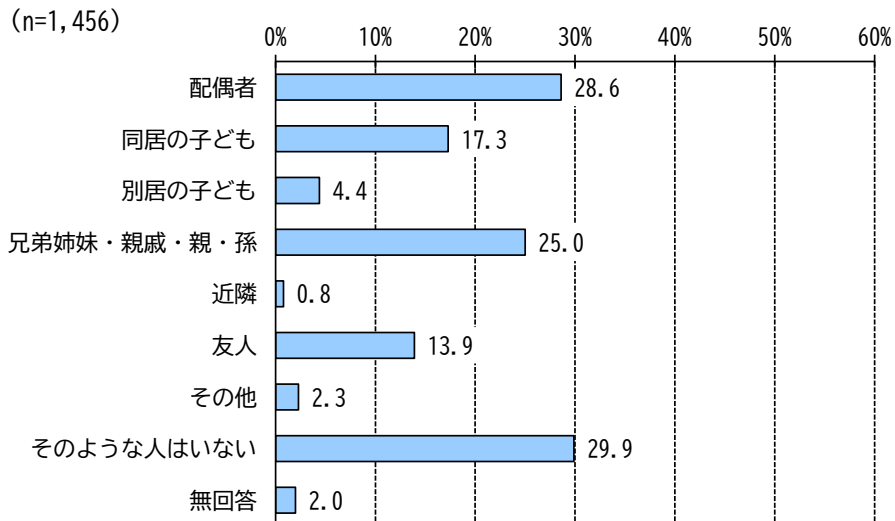
<複数回答>



問17 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

○ 「そのような人はいない」が29.9%で最も多く、次いで「配偶者」が28.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が25.0%となっています。

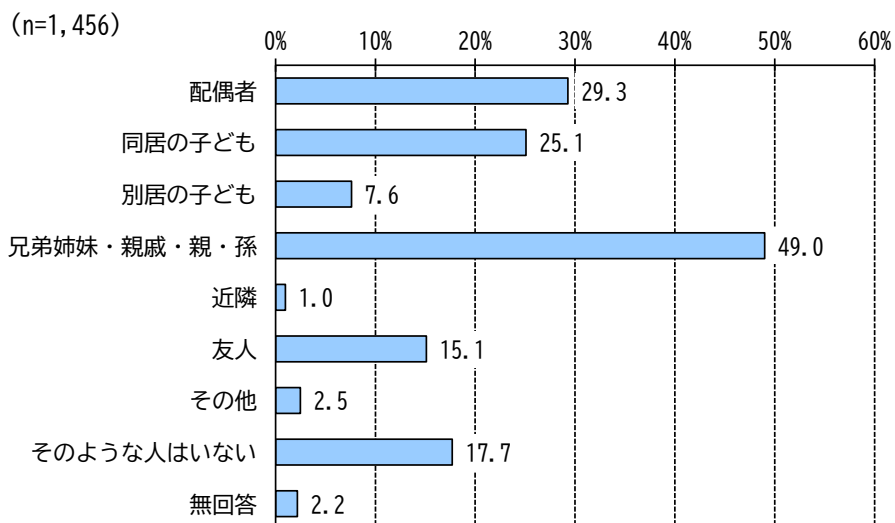
<複数回答>



問18 看病や世話をしあげる人

○ 「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が49.0%で最も多く、次いで「配偶者」が29.3%、「同居の子ども」が25.1%となっています。

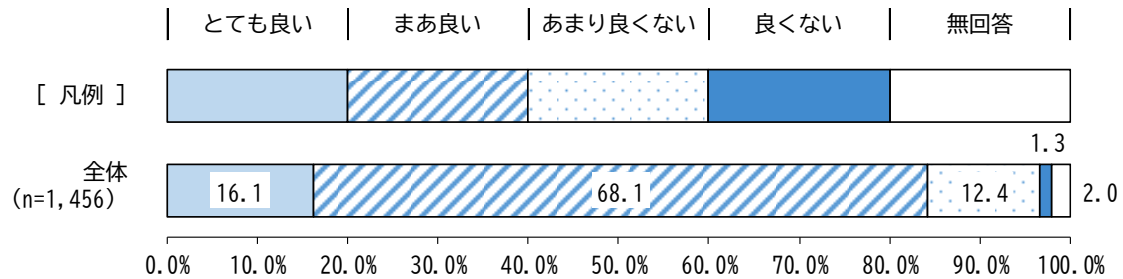
<複数回答>



## 6. 健康・介護予防

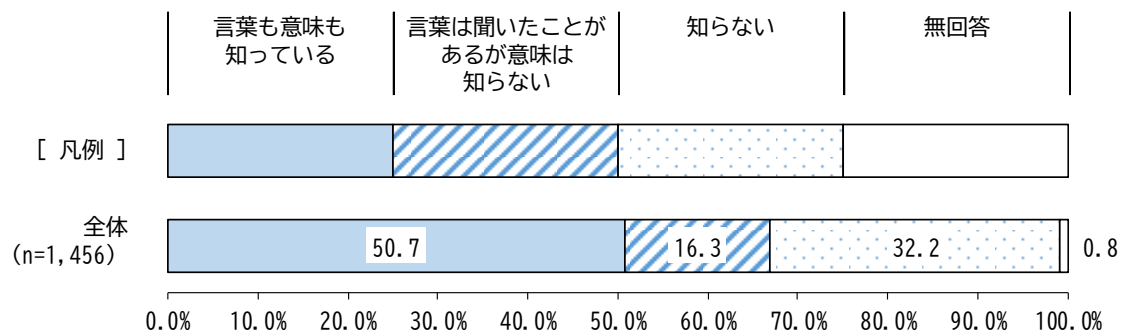
問19 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

○ 「まあ良い」が68.1%で最も多く、次いで「とても良い」が16.1%、「あまり良くない」が12.4%となっています。



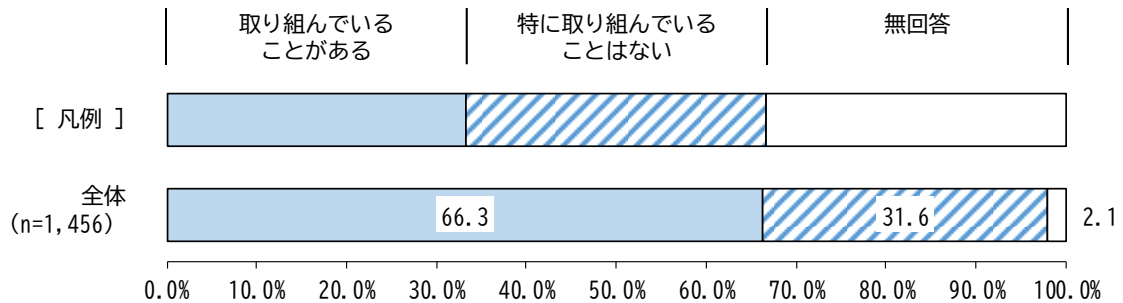
問20 あなたは、フレイルという言葉を知っていますか。

○ 「言葉も意味も知っている」が50.7%で最も多く、次いで「知らない」が32.2%、「言葉は聞いたことがあるが意味は知らない」が16.3%となっています。



問21 健康の維持・増進のため、現在取り組んでいることがありますか。

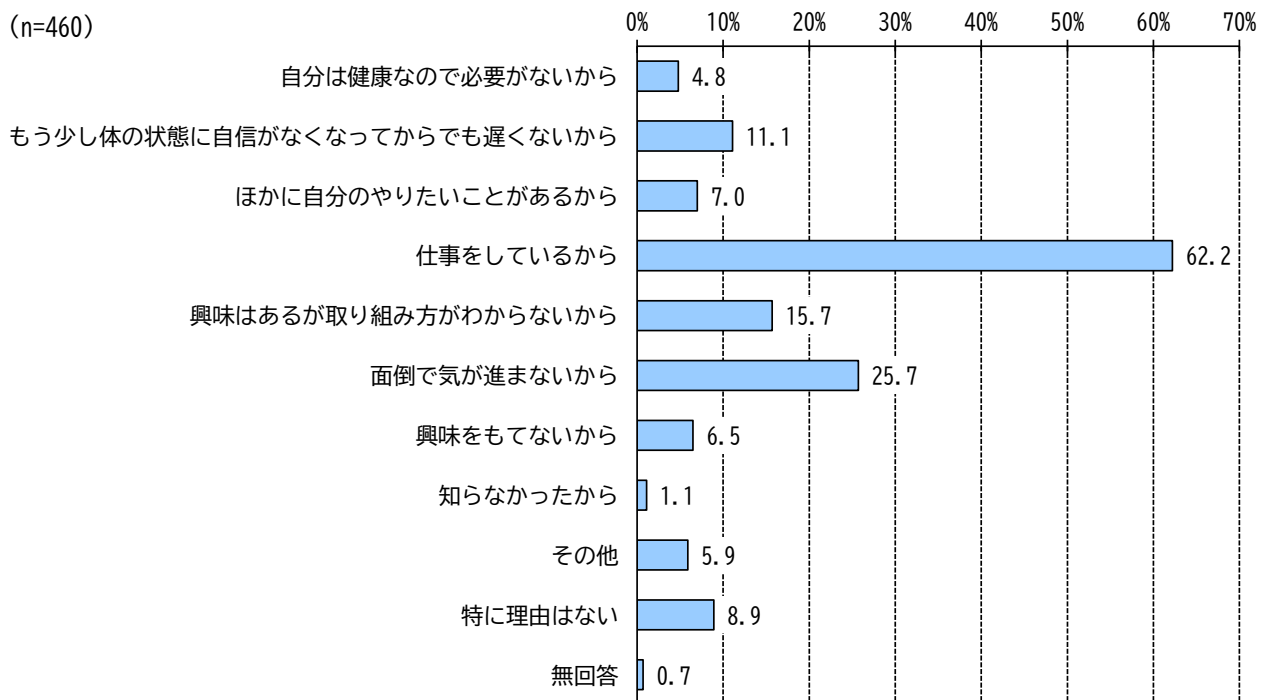
○ 「取り組んでいることがある」が66.3%、「特に取り組んでいることはない」が31.6%となっています。



問21-1 取り組んでいない主な理由は何ですか。

○ 「仕事をしているから」が62.2%で最も多く、次いで「面倒で気が進まないから」が25.7%、「興味はあるが取り組み方がわからないから」が15.7%となっています。

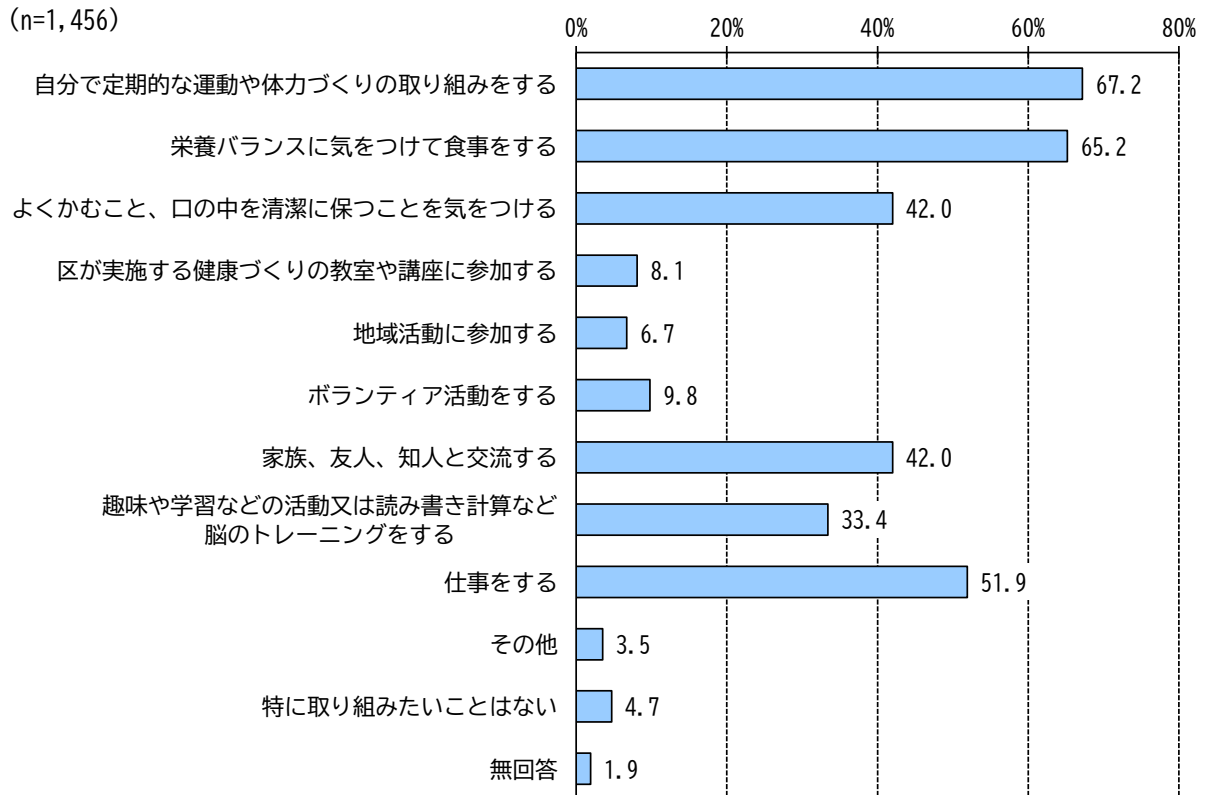
<複数回答>



問22 あなたは、健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいことがありますか。

○ 「自分で定期的な運動や体力づくりの取り組みをする」が67.2%で最も多く、次いで「栄養バランスに気をつけて食事をする」が65.2%、「仕事をする」が51.9%となっています。

<複数回答>

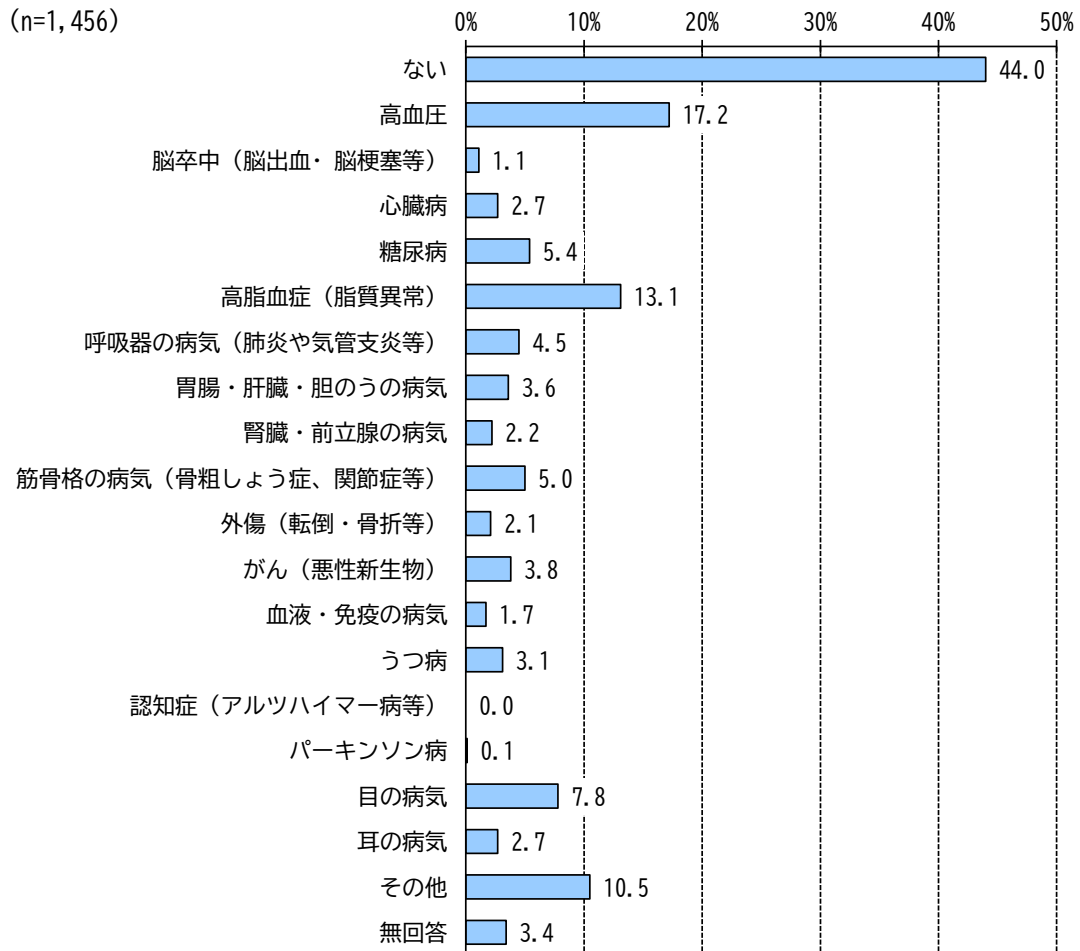


7. 医療

問23 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

○ 「ない」が44.0%で最も多く、次いで「高血圧」が17.2%、「高脂血症（脂質異常）」が13.1%となっています。

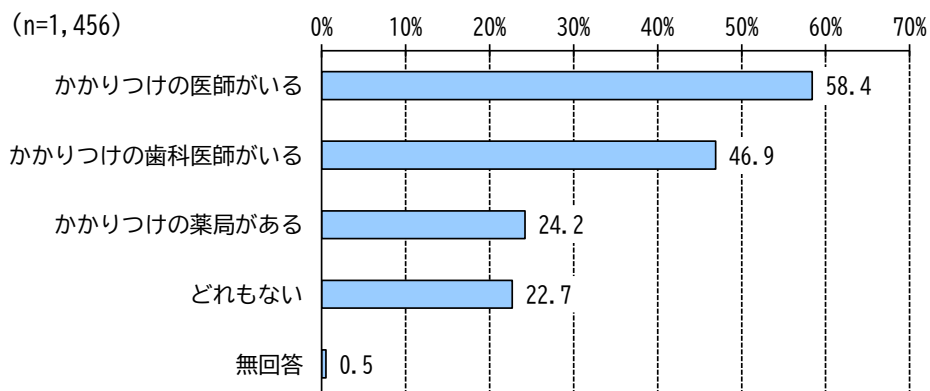
<複数回答>



問24 あなたには、かかりつけ医・歯科医・薬局がありますか。

○ 「かかりつけの医師がいる」が58.4%で最も多く、次いで「かかりつけの歯科医師がいる」が46.9%、「かかりつけの薬局がある」が24.2%となっています。

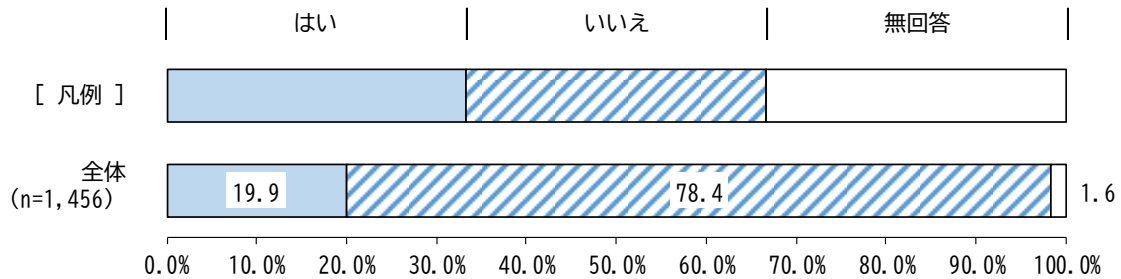
<複数回答>



8. 認知症

問25 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

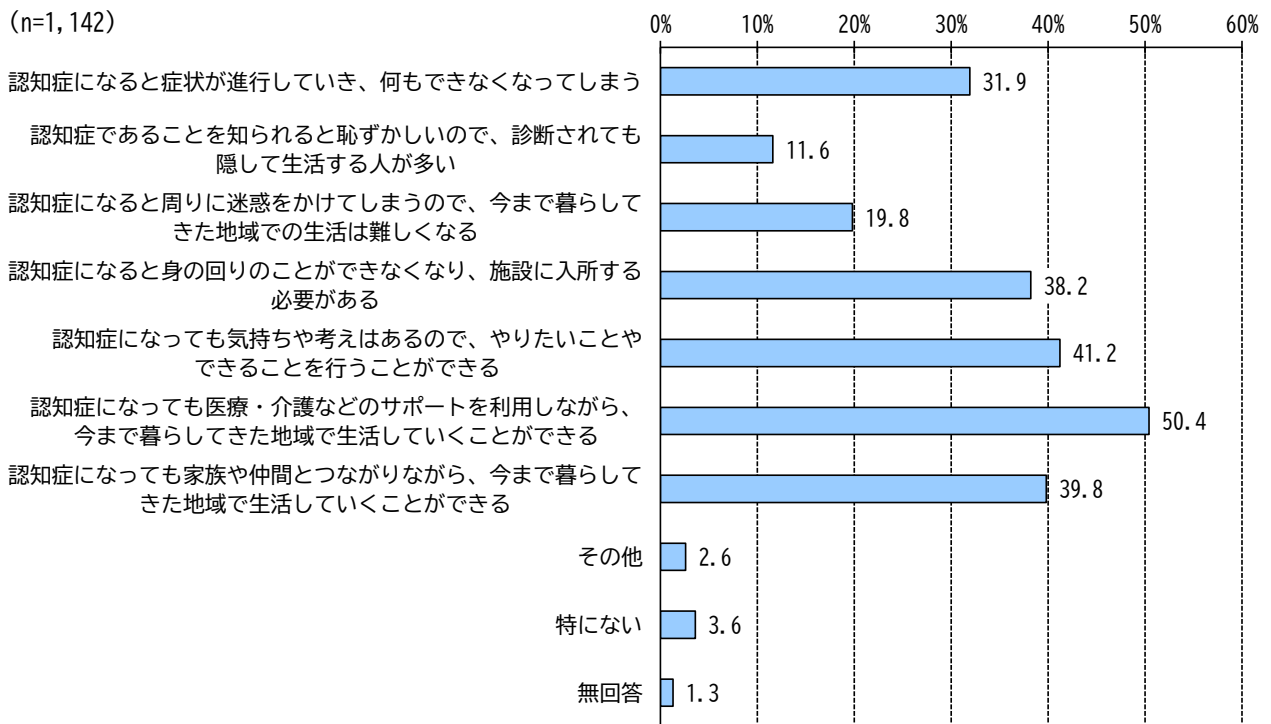
○ 「はい」が19.9%、「いいえ」が78.4%となっています。



問25-1 あなたは、認知症についてどのようなイメージをお持ちですか。

○ 「認知症になっても医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していくことができる」が50.4%で最も多く、次いで「認知症になっても気持ちや考えはあるので、やりたいことやできることを行うことができる」が41.2%、「認知症になっても家族や仲間とつながりながら、今まで暮らしてきた地域で生活していくことができる」が39.8%となっています。

<複数回答>

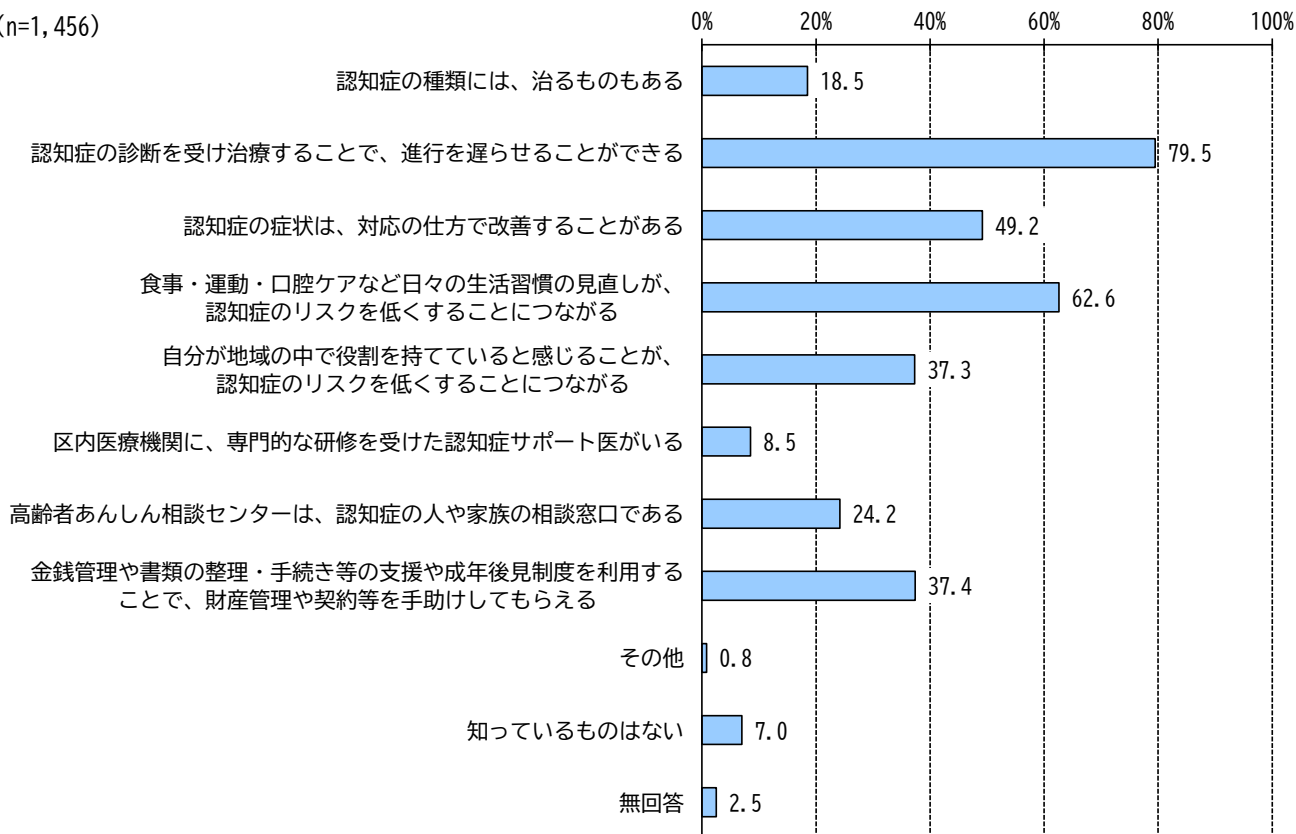


問26 あなたは、認知症についてどのようなことをご存知ですか。

○ 「認知症の診断を受け治療することで、進行を遅らせることができる」が79.5%で最も多く、次いで「食事・運動・口腔ケアなど日々の生活習慣の見直しが、認知症のリスクを低くすることにつながる」が62.6%、「認知症の症状は、対応の仕方改善することがある」が49.2%となっています。

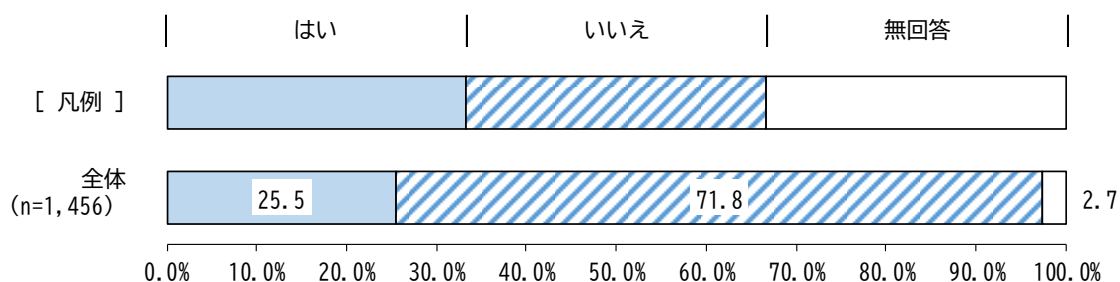
<複数回答>

(n=1,456)



問27 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

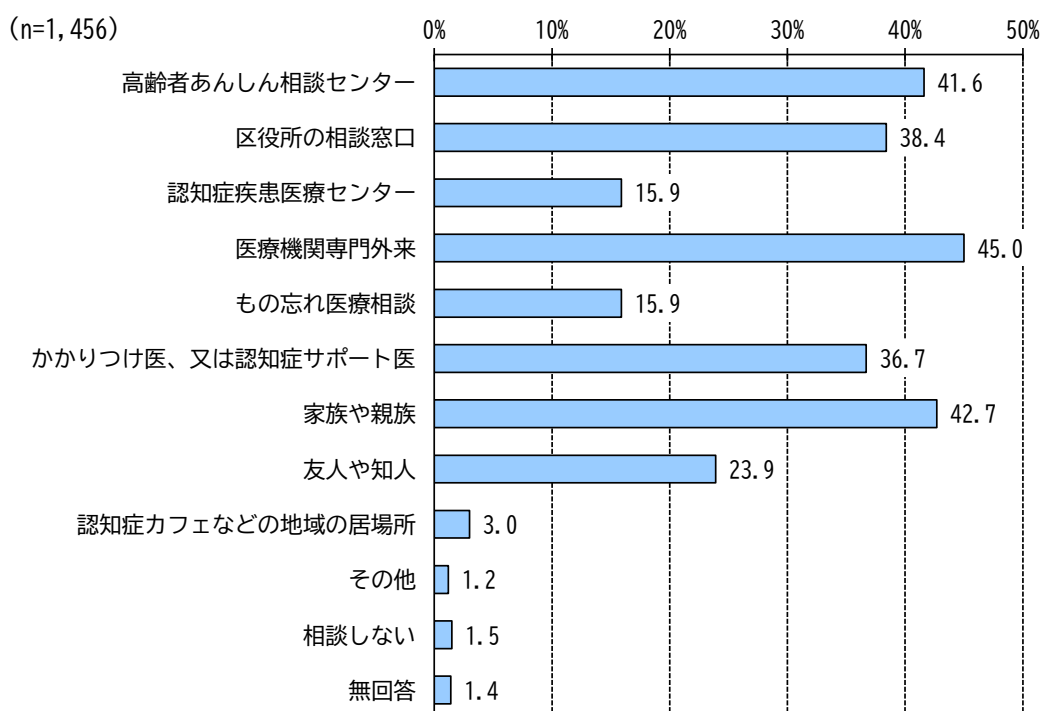
○ 「はい」が25.5%、「いいえ」が71.8%となっています。



問28 あなたは、認知症に関する相談をする場合、どちらへ相談を利用すると思いますか。

○ 「医療機関専門外来」が45.0%で最も多く、次いで「家族や親族」が42.7%、「高齢者あんしん相談センター」が41.6%となっています。

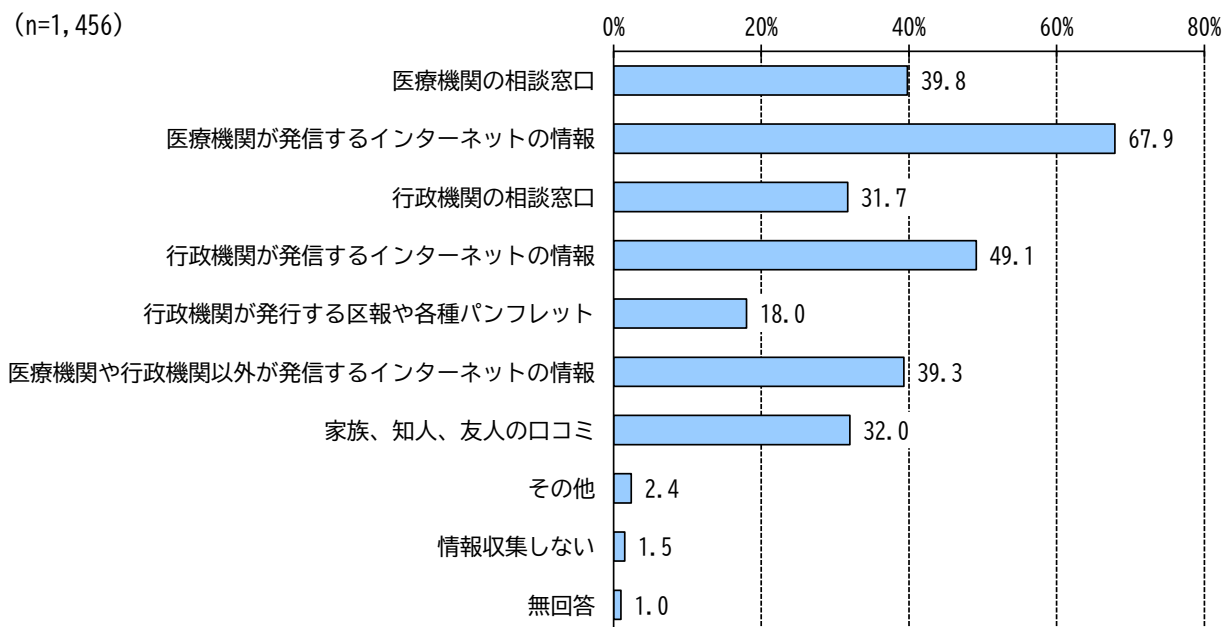
<複数回答>



問29 認知症について知りたいと思ったとき、どのような方法で情報を収集しますか。

○ 「医療機関が発信するインターネットの情報」が67.9%で最も多く、次いで「行政機関が発信するインターネットの情報」が49.1%、「医療機関の相談窓口」が39.8%となっています。

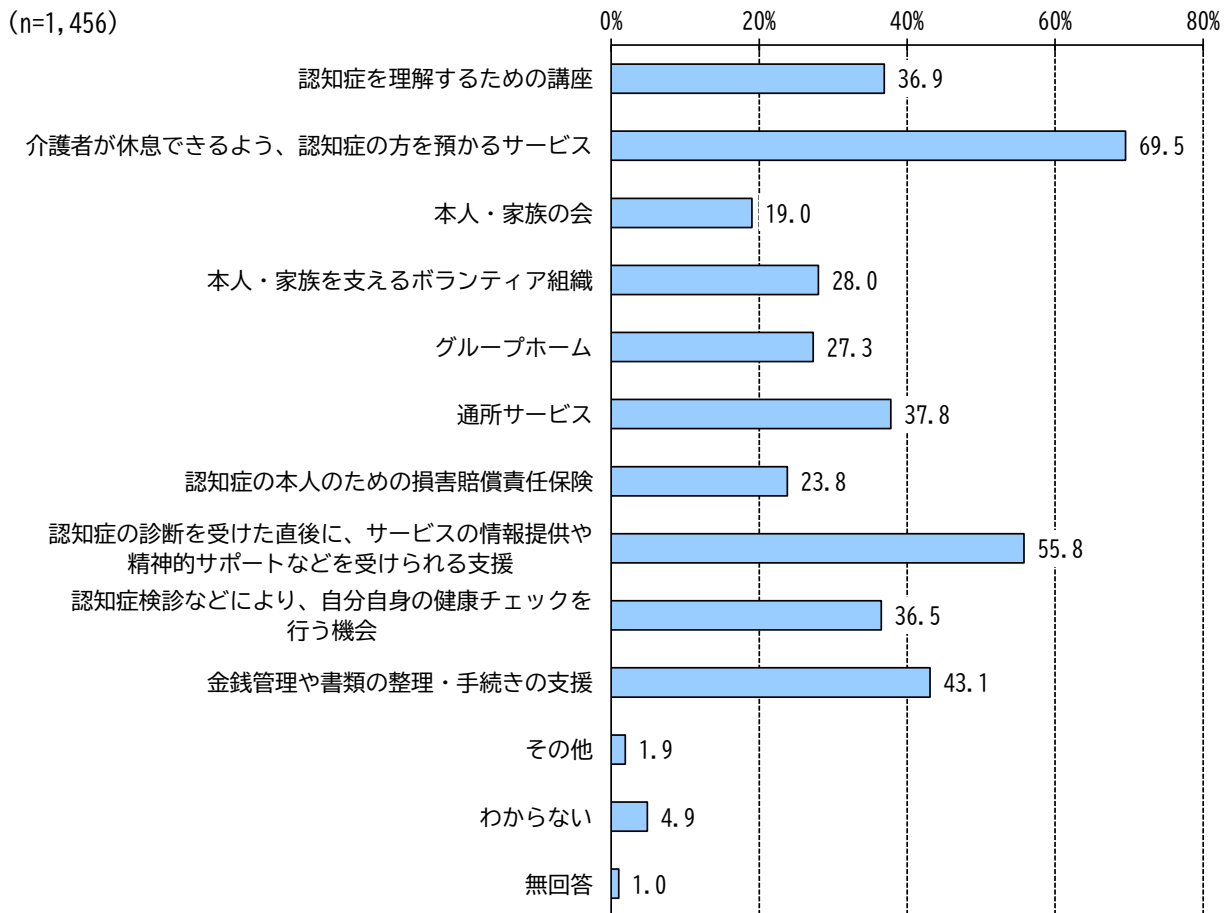
<複数回答>



問30 認知症の本人や家族への支援として必要と感じるものは何ですか。

○ 「介護者が休息できるよう、認知症の方を預かるサービス」が69.5%で最も多く、次いで「認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートを受けられる支援」が55.8%、「金銭管理や書類の整理・手続きの支援」が43.1%となっています。

<複数回答>



9. 区の施策

問31 あなたが安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために、区に力を入れてほしい高齢者施策はどんなことですか。

○ 「高齢者住宅等への住み替え等住まいへの支援」が40.0%で最も多く、次いで「健康管理、介護予防」が36.1%、「認知症高齢者に対する支援」が35.1%となっています。

<複数回答／5つ以内>

